



学 校 教 育 目 標 『よく見つめ、よく考え、健康で実行力のある生徒の育成』
令和8年度テーマ 『自ら考え、周囲と協同して未来を拓くことができる生徒の育成』

校 訓
知性 創造 練磨 友愛

こころざし

『志』を立てるのに遅すぎるということはない

スタンリー・ボールドウィン(イギリス:政治家 1867～1947)

12月24日までの約4カ月間の2学期が始まりました。

夏休み期間中、生徒のみなさんはそれぞれにさまざまな経験を重ねてきたことと思います。目標に向かって努力を続けた人もいれば、やり残したがあると感じている人もいるかもしれません。

しかし、新たな『志』や目標を持つことに遅すぎるということはありません。

大切なのは、「これまでどうだったか」よりも、「これからどうするか」です。

4月に立てた目標をふり返る良い機会でもあります。

生徒のみなさんが、改めて自ら「志」を立て、自分自身の可能性を信じ、
前へ進んでくれることを願っています。



式 辞 (抜粋)

今年の夏もいろいろなことがありました。災害や事故もありました。熊本の地震と、千葉での豪雨では多くの方が犠牲となってしまいました。今もこれまでの日常とは違う厳しい生活を送られている方が多くいます。

今日、私たちがこうして始業式を迎え、学校生活をスタートできることは決して当たり前ではないということを、改めて心に刻まなければいけないと感じます。

さらに、作家の東野圭吾さんの訃報がありました。私自身は普段それほど多く本を読む方ではありませんが、東野さんの作品だけは別でした。読書のワクワク感を教えてくれた大好きな作家のひとりでした。

その数ある作品の中に、『ナミヤ雑貨店の奇蹟』という作品があります。自分の夢と現実の間で悩み、挑戦することをためらい、葛藤する青年を描いた物語です。物語の中で、青年の父親が「負け戦なら負け戦でいい。自分の足跡つてものを残してこい。」と言って背中を押す場面があります。結果を恐れず、自分のできることを全力で挑むことに大きな価値があるのだと教えてくれる場面でした。

物語の終わりは、「あなたの地図はまだ白紙なのです。だけど見方を変えてみてください。白紙なのだから、どんな地図だって描けます。すべてがあなた次第なのです。どうか自分を信じて、その人生を悔いなく燃やし尽くされることを心より祈っております。」と締めくくられています。人生の生き方について考えさせられる素敵な作品です。

一学期の終業式で、「夏休みを終えたとき、四十日前の自分に『がんばったよ、努力は報われたよ』と胸を張って伝えられるような夏にしてください」と話をしましたが、いかがでしたでしょうか。

「がんばったよ」と言える人は、その成果や充実感は間違いなくみなさんが毎日積み重ねてきた努力の賜物です。これからも自信を持って、目標に向かって進んでください。

一方で、「できなかった」と感じている人は、そう思えること自体が、しっかりと自分自身に向き合っている証拠です。「できなかった」と気づけたこと自体が、すでに大きな成長の一步です。次に大切なのは、「今から、ここからどうするか」です。二学期は学校生活の中で最も長く、行事や学習の機会がたくさん詰まっています。

それぞれが自分の足跡をしっかりと残していきましょう。今日という日が、新たなスタートになることを期待します。

令和 8 年 8 月 26 日

大東市立深野中学校 校長 飛地龍治

夏休みにあったこと、ぜひ聞かせてください (^_^)/

Let's talk about all the things you did this summer!

【保護者の皆様へ ～2 学期のスタートにあたって～】

平素より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

約四十日間の夏休みを終え、いよいよ2学期がスタートいたしました。ご家庭におかれましても、夏休み中の子どもたちの健康管理や温かいサポートをいただき、本当にありがとうございました。

2学期は、文化学習発表会（10月2日）や体育大会（10月28日）など、子どもたちが大きく輝き、協働する行事が予定されています。

一人ひとりが新たな『志』に向かって一步を踏み出す大切な時期でもあります。挑戦の過程では、時に思い通りにいかず立ち止まることもあるかもしれませんが、子どもたちが「できなかった」と自分自身に向き合い、葛藤すること自体が、すでに大きな成長の一步です。

学校と家庭は、子どもたちの健やかな成長を支える車の両輪です。2学期も、生徒一人ひとりが素晴らしい「足跡」を残せるよう、教職員一同、一丸となって取り組んでまいります。

ご家庭におかれましても、引き続き温かい励ましとご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

～ひとりで抱え込まず、いつでも聞かせて～

長い夏休みが明け、2学期が始まりましたが、「なんとなく体がだるい」「学校に行くのが不安」「やる気が出ない」など、モヤモヤや疲れを感じることは、誰にでもある自然なことです。

生徒のみなさんや保護者の皆様が安心して過ごせるよう、サポート体制を整えてまいります。

【学校相談窓口】

スクールカウンセラー：毎週火曜日（予約制）

※また担任の先生や全ての先生が相談に応じます。

【政府臨時相談窓口】TEL「#9999」

臨時窓口開設期間：～9月4日午後10時まで
***上記の他にも【大阪府】【大東市】なども相談窓口を開設しています。**

～2学期を上手に過ごすためのステップ～

1年生のみなさんへ

2学期は「自分たちが主体となって活躍する」場面がたくさん待っています。仲間と力を合わせて、新しい一步を踏み出していきましょう。

2年生のみなさんへ

「深中の中心」として、何事も全力で挑むことにこそ価値があります。「自分たちが、深中を創っていくのだ」という信念を持って進んでください。

3年生のみなさんへ

自らの将来、「本格的に進路に向けて」の日々が始まります。日々の時間を大切に、高い壁に立ち向かう、悔いのない2学期にしてください。

「防災の日（9月1日）」に寄せて：安全な学校生活のために

9月1日は「防災の日」です。今から約100年前の9月1日に発生した関東大震災を教訓に、「災害への備えを怠らないようにしよう」と制定されました。

大地震や豪雨などの災害はいつ私たちが襲うか分かりません。「まさか自分が」ではなく、「いつでも起こりうる」という意識を持つことが、命を守る第一歩です。

避難訓練や「大阪880万人訓練（9月1日）」を機に、ご家庭でも避難場所や非常時の連絡方法について、改めて確認し合う一日にいただければ幸いです。

教職員の休暇取得について（お知らせ）

支援学級担任の――先生（3年生所属）が、お子様の誕生に伴う育児のため育児休業を取得しております。また、音楽科の――先生（1年生所属）が、無事にお子様をご出産しました。ご出産に伴い、出産に伴う休暇および育児休業を取得しております。

2学期以降の授業（各先生の休暇取得期間）につきましては、生徒の学習や学校生活に支障のないよう、学校として体制を整えてまいります。

保護者の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。